

平成29年度第2回地球温暖化対策おおいた市民会議を開催しました

- ◆日時 平成30年2月20日(火) 午後2～4時
- 場所 本庁舎8階大会議室
- 出席者 23人

◆内容

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 部会報告
 - (1)大分市地球温暖化対策普及啓発部会について
 - (2)大分市地球温暖化対策実行計画推進部会について
4. 協議
 - (1)平成30年度の取組について
 - ①出前授業の拡大について
 - ②新たな取組について
 - ③会議の運営について
5. 報告
 - 12月の地球温暖化防止月間について(事業報告)
6. 委員よりお知らせ
7. 閉会



平成30年2月20日(火)に、平成29年度第2回地球温暖化対策おおいた市民会議を開催しました。今年度は、大分市地球温暖化対策普及啓発部会(以下、普及啓発部会)と大分市地球温暖化対策実行計画推進部会(以下、実行計画推進部会)の2つの部会を設置し、部会は8月と11月の年2回、全体会議は5月と2月の年2回開催しました。

大上委員長のあいさつの後、次第3の「部会報告」では、両部会長から各部会の協議内容について報告がありました。普及啓発部会の小野ひさえ部会長からは、主に市内小中学校を対象とした出前授業の拡大について協議したことが伝えられました。実行計画推進部会の報告では、桑野部会長に代わり事務局から、主に第2期大分市地球温暖化対策実行計画について協議したことが伝えられました。この報告に対し、部会設置による会議の運営について、委員から「少人数になり発言しやすくなったと思われます。部会では、発言がない委員に対し部会長が発言機会を振ってくれています。全体会議のような大人数において、全員に意見を振ることは困難だと思われるので、少人数が故の発言機会の増加はあったと思われます。」「小人数での協議は、意見を集約し拾い上げることが出来るため良いことだと思います。」などのご意見を頂きました。

次第4の「協議」では、平成30年度の取組について事務局から説明がありました。

①出前授業の拡大について

出前授業は「大分市地球温暖化対策ガイドブック」を用いて、市内の小中学校を対象に、平成26年度から実施されている事業です。実施校の拡大については、平成27年度から市民会議の中で協議されていたことから、教育委員会とも協議を重ね、平成30年度から5ヶ年計画で市内の全小中学校において出前授業を実施することになりました。現在は出前授業を希望する学校(年間6校程度)に対し授業を行っていましたが、今後は5ヶ年計画(小中学校合わせて年間約16校で実施予定)に沿って実施する予定です。なお、計画に関わらず実施希望がある学校に対しては随時実施します。

②新たな取組について

平成30年度から普及啓発の一環として、市民講座の実施と環境通信の発行を提案します。市民講座は自治会や団体を対象にした「省エネ(地球温暖化対策)懇談会」と地区公民館にて年2回実施予定の「地球温暖化対策(省エネ)講座」の2種類です。現在、子供向けの啓発は出前授業やエコチャレンジ日誌など実践的な取組がありますが、一般市民向けの実践的な啓発については不十分であったことから、今回この2つの講座を実施することになりました。市民会議委員には、講師や講座の企画・運営にご協力して頂きます。次に、「環境通信」の発行ですが、年4回の発行予定で、内容は地球温暖化対策に関する最新情報や、市民会議委員の取組みの紹介記事などを掲載し、地球温暖化対策に関する情報を広く発信していきます。

③会議の運営について

来年度も引続き両部会を設置し、全体会議を年2回(5月、2月)、部会を年2回開催します。また、必要に応じて、個々の懇談会及び講座の開催にあたり、参加委員を対象とした会議などを実施する予定です。

次第5の「報告」では、事務局より12月の地球温暖化防止月間について(事業報告)について説明がありました。内容は、今年度の実施状況やエコチャレンジ日誌参加率の報告などです。エコチャレンジ日誌の参加率については年々増加傾向にあり、今年度は全学年の参加率が上昇しました。その理由として、項目や記載内容の見直しを行ったこと、先生や児童・生徒にエコチャレンジの取り組みが定着してきたことが考えられます。来年度も引続き、先生方へのアンケートや市民会議委員からいただいたご意見を参考に、教育委員会と協議しながら、より多くの児童・生徒のみなさんに取り組んでいただけるよう実施内容やチャレンジ項目等について検討していきたいと思っております。

次回、平成30年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議は平成30年5月に開催予定です。